

小規模多機能型居宅介護 あさつゆにおける新型コロナウイルス感染について
(第2報)

5月12日、小規模多機能型居宅介護 あさつゆの通所利用者が新型コロナウイルス感染症陽性者となり、当該利用者と接触のあった利用者14名(第1報で15名としていましたが、14名の間違いでした。訂正させていただきます。)と職員7名のPCR検査を5月13日に実施した結果、利用者と職員全員が陰性でした。

また、京都府乙訓保健所から聞き取り調査があり、その結果、今回の陽性者に係る濃厚接触者に該当する利用者、職員はいないということでした。

あさつゆとして、感染拡大防止の観点から、以下の対応を次週から行います。

- ・ 通 所 1週間程度は、事業規模を半減して再開
- ・ 宿 泊 退所の再開と入所は必要最低限
- ・ 訪 問 在宅生活継続のために必要な程度で、マスク、ゴーグル、
ガウン、手袋を着用してサービス提供再開。

利用者様をはじめ関係各位の皆様には今しばらくご不便、ご心配をおかけますが、ご理解、ご協力の程、よろしく願いいたします。

令和3年5月15日